

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	02 幼稚園スクール・ルナ・ター等設置事業			決算書 P.338
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
	(旧計画項目)	28 子育て支援の総合的な推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
32,616千円	32,643千円	27千円	99.9%	33,572千円
目的	幼稚園に介護職員及び預かり保育職員を配置することで、適正かつ円滑な幼稚園運営を行う。			
主要な事務・事業の概要	<p>クラスの園児数や園児の発育状況に応じ臨時職員を配置するとともに、特別な支援を必要とする園児に対しては、個別に指導計画を作成し、発達に応じた指導を継続的に実施していくことを目的に職員を配置した。</p> <p>また、保護者の就労等による幼稚園教育に対するニーズに応え、全園で預かり保育事業を行い、14時以降の保育についても適正な人員配置を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員賃金 28,797千円 (H27年度) <ul style="list-style-type: none"> 介護職員 6人 (4人) 預かり保育職員 3人 (1人) 介護・預かり保育職員 9人 (4人) 作業員 1人 (1人) ○ 共済費(社会保険料・労災保険料) 3,819千円 ○ 預かり保育の利用実績(実人数) 91人 (82人) 			
主な財源	使用料	幼稚園保育料	8,748千円	
	国補	子ども・子育て交付金	1,901千円	
	府補	子ども・子育て交付金	1,901千円	
	諸収入	幼稚園預かり保育料	2,217千円	
成果・課題	<p>○クラスの園児数や特別な支援を必要とする園児を視野に入れた職員配置を行うことで、幼稚園の円滑な運営を行うことができた。</p> <p>○預かり保育については、今後も利用者の増加が予想されるため、利用者数の変動に柔軟に対応できる人員配置を行う必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	04園児等健康管理事業
細事業名	01 園児等健康管理事業			決算書 P.338
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
	(旧計画項目)	28 子育て支援の総合的な推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
344千円	496千円	152千円	69.3%	496千円
目的	幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>園児の健康保持と増進のため、各種検診や検査を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種検診・検査 191千円 <ul style="list-style-type: none"> 眼科検診委託料 185人 57千円 耳鼻科検診委託料 187人 80千円 尿検査委託料 191人 27千円 ぎょう虫検査委託料 191人 27千円 ○ 保健衛生消耗品・医薬材料費 146千円 ○ 自動車借上料(医師検診用) 7千円 			
主な財源	使用料	幼稚園保育料	91千円	
成果・課題	<p>○学校保健安全法をはじめとする関係法令に基づき、各種検診・検査を適正に実施し、園児の健康管理及び健康づくりに努めた。</p> <p>○今後も園児の健診を実施し、疾病の早期発見と予防に努める必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	05幼稚園施設管理事業		
細事業名	01 幼稚園施設管理事業			決算書	P.340	
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進				
	(旧計画項目)	28 子育て支援の総合的な推進				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
1,385千円	1,462千円	77千円	94.7%	1,462千円		
目的	幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。					
主要な事務・事業の概要	市内6幼稚園について、幼稚園を運営する上で必要な検査、保守管理委託、事務機器のリース、施設修繕等を実施した。					
	<p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○貯水槽法定検査手数料 9千円 ○建物火災保険料 406千円 ○施設管理等委託料(9業務) 773千円 <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備保守点検、消防設備等保守点検、電気設備保守管理、自動ドア保守点検、施設警備、貯水槽性総点検、ガスタンク保守、害虫駆除、グリストラップ処理 ○事務機器等リース料 126千円 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機 4台 印刷機 2台 ○修繕費 71千円 <ul style="list-style-type: none"> ・網野幼稚園テラス窓ガラス修繕及び印刷機部品交換ほか 					
主な財源						
成果・課題	施設の維持管理を適切に行うことで、円滑な幼稚園の運営を行うことができた。					
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	02社会教育委員設置事業		
細事業名	01 社会教育委員設置事業			決算書	P.340	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実				
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
530千円	627千円	97千円	84.5%	627千円		
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。					
主要な事務・事業の概要	社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、社会教育委員の研修機会を提供した。					
	<p><社会教育委員会議の主な内容>(4回開催)</p> <p>平成27年度社会教育・社会体育事業の概要 平成28年度社会教育・社会体育事業計画・予算、協議課題、意見交換 研究課題「中央公民館の組織・運営体制について」 「公共施設の見直し計画について」</p> <p><社会教育委員研修事業></p> <p>京都府社会教育委員連絡協議会総会(6月10日:綾部市) 丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・第1回研修会(7月1日:与謝野町) 近畿地区社会教育研究大会(滋賀大会)(9月9日:大津市) 丹後地方社会教育委員連絡協議会第2回研修会(11月17日:宮津市) 京都府社会教育研究大会(11月22日:長岡京市) 丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会への参加(3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬(社会教育委員報酬) 361千円 <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員 15人(任期:平成28年4月1日~平成30年3月31日) ○旅費(費用弁償、研修事業への参加旅費) 82千円 ○需用費(研修事業資料代、燃料費) 10千円 ○使用料及び賃借料(有料道路通行料) 12千円 ○負担金、補助及び交付金 65千円 <ul style="list-style-type: none"> ・京都府及び丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金 					
主な財源						
成果・課題	○社会教育委員と教育委員による合同会議を開催し、社会教育に関する諸課題を共有する中で、議論を深めることができた。 ○社会教育委員会議において、社会教育事業及び地域独自の課題や公共の課題への対応などについて審議し、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。 ○今後も引き続き市民のニーズの把握に努めるとともに、住民の地域社会への貢献やコミュニティづくりへの意識の涵養に努める必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	03社会教育指導員設置事業
細事業名	01 社会教育指導員設置事業			決算書 P.342
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
21,391千円	21,489千円	98千円	99.5%	21,489千円
目的	社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。			
主要な事業・事業の概要	社会教育の推進体制を整備し、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図るため、社会教育指導員を設置した。主な業務は、社会教育事業の計画・立案及び運営や社会教育関係団体等への指導・助言など団体の育成・支援を行った。			
	社会教育指導員の配置 9人 ・社会教育課 1人 ・峰山地域公民館 2人 ・大宮地域公民館 1人 ・網野地域公民館 2人 ・丹後地域公民館 1人 ・弥栄地域公民館 1人 ・久美浜地域公民館 1人 ○報酬 17,982千円 ・社会教育指導員報酬 ○共済費 3,009千円 ・社会保険料 2,757千円 ・労災保険料 54千円 ・雇用保険料 198千円 ○旅費 400千円 ・費用弁償			
主な財源				
成果・課題	○社会教育指導員の設置により、各種社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行うことができ、住民のニーズに応えた社会教育活動を推進することができた。 ○今後も、住民のニーズの的確な把握に努め、社会教育活動を支援していく必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	04成人式開催事業
細事業名	01 成人式開催事業			決算書 P.342
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,362千円	1,368千円	6千円	99.5%	1,368千円
目的	人生の節目としての式典を開催することによって、大人（成人）になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする新成人を祝い激励する。			
主要な事業・事業の概要	日時 平成29年3月19日（日） 会場 京都府丹後文化会館 対象 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生711人（男361人、女350人） 出席者 552人（出席率 77.6%） 内容 アトラクション：丹後吹奏楽団、京丹後市少年少女合唱団協議会 式典：記念式典、二十歳の主張等 記念品：記念写真、慶弔用ふくさ ○報償費 982千円 ・報償金（出演謝金） 100千円 ・報償金（司会謝金） 35千円 ・報償物品（慶弔用ふくさ、記念写真） 847千円 ○需用費（消耗品費、燃料費） 30千円 ○役務費（通信運搬費、成人式映像中継手数料） 165千円 ○委託料（バス運転委託料） 9千円 ○使用料及び賃借料（会場借上料等） 176千円			
	主な財源			
成果・課題	○式典では、新成人とその親が「二十歳の主張」「新成人に贈るメッセージ」を発表し、改めてお互いに感謝し合える取組を行い、新成人にとって有意義な式典となった。 ○出席率が近年80%弱となっているため、より多くの新成人に参加してもらえるよう内容や周知方法を検討する必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	05青少年教育事業		
細事業名	01 青少年教育事業			決算書	P.342	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実				
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
2,879千円	2,973千円	94千円	96.8%	2,824千円		
目的	将来を担う青少年の健やかな成長を支援するため、体験活動やさまざまな地域活動への参加を促進することによって、心豊かな人間の基礎づくりを推進する。					
主要な事務・事業の概要	○子ども体験事業		191千円			
	・網野地域公民館(1事業9回 延べ参加者数517人)		152千円			
	網野町ウィークエンド事業(丹後の産業・伝説の学習や、スケート体験、ちりめん小物づくり、調理体験 他)					
	・丹後地域公民館 ※警報により中止		39千円			
	少年少女意見発表大会(開催準備経費)					
	○地域公民館合同事業 夏休み子どもキャンプ		79千円			
	・峰山・弥栄・久美浜地域公民館(キャンプ 参加者数27人)		39千円			
	・大宮・網野・丹後地域公民館(キャンプ 参加者数19人)		40千円			
○青少年健全育成関連講演会補助		250千円				
○青少年健全育成会への補助		550千円				
○少年少女児童合唱団への補助(4団体)		800千円				
○地域子ども教室補助金事業		1,009千円				
・補助金(7団体)						
主な財源	府補	土曜日の教育支援体制等構築事業補助金	101千円			
成果・課題	○市青少年健全育成会と連携してキャンプを実施し、子ども達の健やかな成長を支援する体験活動を行うことができた。 ○市青少年健全育成会等と連携しながら事業を進めることにより、より効果的な活動を行う必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	09高齢者教育事業			
細事業名	01 高齢者教育事業			決算書	P.344		
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実					
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額			
5,337千円	5,387千円	50千円	99.0%	5,716千円			
目的	高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。						
主要な事務・事業の概要	○高齢者大学		5,024千円				
	・受講者数		916人(平成29年3月31日現在)				
	・実施地域		各町(各地域公民館主管)				
	学園	活動内容					
		一般講座		趣味講座			
		回数	延べ参加者	延べ回数	延べ参加者	講座数	講座内容
	峰山	8回	522人	126回	1,566人	11	ちぎり絵、コーラス、民謡、歌謡等
	大宮	8回	392人	46回	714人	8	庭木剪定、絵手紙、パソコン等
	網野	10回	1,255人	216回	3,325人	12	陶芸、水彩画、習字、料理等
	丹後	8回	383人	54回	633人	9	生け花、詩吟、書道、俳句等
弥栄	8回	327人	67回	642人	8	書道、絵手紙、手芸、料理等	
久美浜	8回	436人	67回	860人	8	囲碁、古典文学、パソコン、料理等	
○高齢者大学院		313千円					
・受講者数		22人					
・実施回数		5回					
・実施場所		福知山公立大学					
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料	1,071千円				
成果・課題	○各種講座(高齢者大学・高齢者大学院)の実施により、高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供することができ、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 ○より一層の高齢者の社会参加の促進と地域活動の活性化の推進を図ることが必要である。						
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課						

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	10家庭教育事業	
細事業名	01 家庭教育事業			決算書	P.344
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
1,626千円	1,743千円	117千円	93.2%	1,914千円	
目的	発達段階に応じた学習機会の提供及びきめ細かな家庭教育支援を実施することによって、全ての教育の出発点であり子どもの成長の基礎となる家庭教育を推進する。				
主要な事業の概要	<p>乳幼児期から就学前・学童期、思春期の各発達段階に応じた学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て支援活動を実施した。また、引き続きPTA活動の支援を行った。</p> <p>○子育て講座 185千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期子育て講座 実施回数 3回 延べ参加者数 89人 ・就学前、学童期、思春期子育て講座 実施回数 4回 延べ参加者数 113人 <p>○家庭教育支援チーム事業 898千円</p> <p><家庭教育支援チーム> (各地域公民館6チーム/子育てサポーター48人)</p> <p>地域や家庭の教育力の低下、子育ての孤立化が進み、悩みや不安を抱えている親に対して、きめ細かな家庭教育支援を行うことを目的に、子育て経験者や子育てに関わる専門的な知識や経験を持ち、趣旨に賛同するメンバーで構成された「家庭教育支援チーム」を各地域公民館で組織し、地域課題に即した子育て支援活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て交流会 (全チーム) 実施回数 28回 延べ参加者数 512人 ・「手紙で結ぶ家族の絆」事業 実施回数 各1回 延べ参加者数 238人 (峰山・網野・弥栄・久美浜) ・子育て広場 (全チーム) 実施回数 11回 延べ参加者数 326人 ・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業 (全チーム) 実施回数 24回 延べ参加者数 328人 ・広報誌発行 (全チーム) 発行回数 各1回 <p>○京丹後市PTA協議会補助事業 543千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市PTA研究大会の開催、子育て講演会の開催、各種研修会の参加、PTA安全会掛金助成 				
主な財源	府補 家庭教育支援基盤形成事業費補助金 (2/3)				722千円
成果・課題	<p>○子どもの発達段階に即した子育てに関する学習機会を提供し、子どもとのコミュニケーションの大切さや、生活習慣を身に付けさせるための家庭の役割などの重要性について、認識を深めていただくことができた。</p> <p>○関係機関との連携により、課題の共有とより効果的な学習会等の実施を図る必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	11芸術文化事業	
細事業名	01 芸術文化事業			決算書	P.344
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
32,467千円	32,475千円	8千円	99.9%	32,300千円	
目的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう芸術・文化を育て、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。				
主要な事業の概要	<p>文化芸術活動の充実及び推進を図るため、文化活動団体への支援を行い、市民が優れた芸術文化に触れる機会の提供に努めた。</p> <p>○京都府丹後文化事業団運営補助金 27,000千円</p> <p>○京丹後市文化協会活動費補助金 3,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加盟団体 162団体、2,171人 <p>○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300千円</p> <p>丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門(6事業)、展示部門(1事業)、セミナー(2事業)を実施した。</p> <p>○小町ろまん短歌大会開催補助金 480千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日、会場 平成28年11月20日(日)、アミティ丹後多目的ホール ・短歌投稿 一般の部934首、高校生の部1,091首、中学生の部3,145首 小学生の部458首 (合計)5,628首 ・大会内容 添削教室、文学散歩、開会式典、記念講演、入選作品の発表・表彰・選者講評 ・参加人数 110人 <p>○その他小町ろまん短歌大会開催経費(燃料費、バス運転委託料) 12千円</p> <p>○たんたん能in丹後開催補助金 175千円</p> <p>丹後・但馬の地域連携により日本を代表する伝統芸能の一つである「能楽」の鑑賞機会と次世代への継承を目的に能公演を実施した。</p>				
主な財源					
成果・課題	<p>○文化活動団体等への支援により、優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等が推進され、文化芸術活動の充実及び推進を図ることができた。</p> <p>○今後、文化協会等各団体の更なる自立した運営に向けて指導していく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	12人権教育事業		
細事業名	01 人権教育事業			決算書	P.346	
総合計画	計画項目	22 人権を尊重するまちづくり				
	(旧計画項目)	24 人権を尊重するまちづくりの推進				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
540千円	715千円	175千円	75.5%	715千円		
目的	人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権教育の推進と人権尊重の精神の涵養を図る。					
主要な事務・事業の概要	<p>人権に関する多様な課題について、住民の学習機会の拡充と身近で気軽に参加することができる効果的な学習・啓発事業を実施した。</p> <p>○人権教育講演会等 442千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども映画会(3会場・延べ参加者 510人) <ul style="list-style-type: none"> 日時等 平成28年8月6日 丹後地域公民館・峰山総合福祉センター・久美浜市民局 上映映画 「ミニオンス」 講演会(参加者 368人) <ul style="list-style-type: none"> 日時等 平成28年8月17日 京都府丹後文化会館 演題 「新しい視点から同和問題を考える～これからの人権教育・啓発の課題～」 講師 石元 清英氏(関西大学社会学部教授) 講演会(参加者 65人) <ul style="list-style-type: none"> 日時等 平成29年2月24日 アグリセンター大宮 演題 「対話を通してつくる共生社会～障害者差別解消法と府の条例を活かして～」 講師 松波 めぐみ氏(大阪市立大学ほか非常勤講師) <p>○障害者交流研修会 58千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者交流研修会(参加者35人) <ul style="list-style-type: none"> 日時等 平成28年6月30日 アグリセンター大宮 内容 うちわちぎり絵体験、地域防災対策について、三味線音楽鑑賞 聴覚障害者交流研修会(参加者23人) <ul style="list-style-type: none"> 日時等 平成28年10月21日 弥栄地域公民館 内容 折り紙体験・手話講座、3B体操、ドッチビー体験 <p>○その他事務費等 40千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通旅費、消耗品費等 					
	主な財源	府補	人権問題啓発事業費補助金(1/2)	221千円		
	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	19千円			
	府補	障害者地域生活支援事業費補助金	10千円			
成果・課題	<p>○人権講演会や映画会を開催し、子どもから大人まで幅広い層に対し、人権問題について理解と認識を深めていただくことができた。特に映画会は例年以上の方に来ていただいた。</p> <p>○人権教育は、重要であるが一般的に参加者を集めることが難しい傾向にある。講師の選定や時代に合った興味関心を持たれるテーマの設定、市長部局・教育委員会をはじめ市内の各種団体や組織の連携を図るなど、更に多くの市民に人権について考えていただく機会を提供することが必要である。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	17放課後子ども総合プログラム事業		
細事業名	01 放課後子ども総合プログラム事業			決算書	P.346	
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進				
	(旧計画項目)	28 子育て支援の総合的な推進				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
45千円	60千円	15千円	75.0%	60千円		
目的	国の「放課後子ども総合プラン」に基づき実施する、放課後子ども教室の運営方法を検討するため運営委員会を設置する。					
主要な事務・事業の概要	<p>平成28年3月に策定した京丹後市放課後子ども総合プラン行動計画に基づき、平成28年度から市内2か所の小学校内で放課後子ども教室を開設した。その運営方法を検討するため運営委員会を開催した。</p> <p>○報酬(運営委員会委員)2回分 40千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員12人のうち、報酬支払対象者6人 委員のうち6人(校長会の代表、指導主事等の職員)は報酬なし <p>○旅費(費用弁償) 5千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員の会議参集旅費 2回分 <p>○運営委員会の開催状況</p> <p>第1回会議(平成28年6月29日)</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室の実施について 放課後子ども教室推進事業実施要綱(案)について <p>第2回会議(平成29年2月23日)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度放課後子ども教室推進事業(総括)について 平成29年度放課後子ども教室推進事業(計画)について 					
	主な財源	府補	京のまなび教室推進事業費補助金(2/3)	30千円		
成果・課題	<p>○京丹後市放課後子ども総合プラン行動計画に基づき、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)として放課後子ども教室を開設することができた。</p> <p>○京丹後市放課後子ども総合プラン行動計画の推進のためには、スタッフの確保が課題である。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	18子ども放課後対策推進事業																				
細事業名	01 子ども放課後対策推進事業			決算書 P.346																				
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進																						
	(旧計画項目)	28 子育て支援の総合的な推進																						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																				
1,133千円	1,170千円	37千円	96.8%	0千円																				
目的	放課後等に小学校の余裕教室等を子どもたちの安全・安心な居場所として活用し、地域住民の参画により、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。																							
主要な事業・事業の概要	○需用費 275千円 消耗品（カーペット、扇風機、カラーボックス、掃除用具、救急用品等） ○委託料 746千円 放課後子ども教室運営委託料 373千円×2箇所 ○備品購入費 112千円 石油ストーブ、業務用掃除機 各1台 （府補助金：補助率10分の10）																							
	※事業の概要 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>網野北小学校区放課後子ども教室</th> <th>網野南小学校区放課後子ども教室</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施場所</td> <td>網野北小学校施設内</td> <td>網野南小学校の施設内</td> </tr> <tr> <td>委託先</td> <td>放課後子ども教室実行委員会</td> <td>放課後子ども教室実行委員会</td> </tr> <tr> <td>参加児童数</td> <td>延べ326人（1回平均13人）</td> <td>延べ849人（1回平均33人）</td> </tr> <tr> <td>支援員の数</td> <td>延べ255人（1回平均10人）</td> <td>延べ268人（1回平均11人）</td> </tr> <tr> <td>実施日</td> <td colspan="2">平成28年9月～平成29年3月（授業のある水曜日の放課後）26回</td> </tr> <tr> <td>活動内容</td> <td colspan="2">自主学習、体験活動、集団遊び、自由遊び、スポーツなど</td> </tr> </tbody> </table>					網野北小学校区放課後子ども教室	網野南小学校区放課後子ども教室	実施場所	網野北小学校施設内	網野南小学校の施設内	委託先	放課後子ども教室実行委員会	放課後子ども教室実行委員会	参加児童数	延べ326人（1回平均13人）	延べ849人（1回平均33人）	支援員の数	延べ255人（1回平均10人）	延べ268人（1回平均11人）	実施日	平成28年9月～平成29年3月（授業のある水曜日の放課後）26回		活動内容	自主学習、体験活動、集団遊び、自由遊び、スポーツなど
	網野北小学校区放課後子ども教室	網野南小学校区放課後子ども教室																						
実施場所	網野北小学校施設内	網野南小学校の施設内																						
委託先	放課後子ども教室実行委員会	放課後子ども教室実行委員会																						
参加児童数	延べ326人（1回平均13人）	延べ849人（1回平均33人）																						
支援員の数	延べ255人（1回平均10人）	延べ268人（1回平均11人）																						
実施日	平成28年9月～平成29年3月（授業のある水曜日の放課後）26回																							
活動内容	自主学習、体験活動、集団遊び、自由遊び、スポーツなど																							
主な財源	府補	京のまなび教室推進事業費補助金（2/3）	680千円																					
	府補	京のまなび教室推進事業費補助金（10/10）	112千円																					
成果・課題	○子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）として放課後子ども教室を開設し、子ども達は異年齢の方と交流し、地域住民の協力を得て様々な体験活動を実施することができた。 ○子ども教室の運営は地域住民の協力を得て実施することになっており、スタッフの確保が課題である。																							
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																							

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	50社会教育総務一般経費
細事業名	01 社会教育総務一般経費			決算書 P.346
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
394千円	491千円	97千円	80.2%	491千円
目的	社会教育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、女性教育活動団体に対し、その活動を支援するための補助金を交付し生涯学習の振興を図る。			
主要な事業・事業の概要	社会教育事業実施に必要な事務経費を支出した。 ○社会教育事業一般経費 ・旅費 12千円 普通旅費（研修会参加等） ・需用費 17千円 消耗品費、印刷製本費 ・使用料及び賃借料 4千円 有料道路通行料 ・補助金 361千円 連合婦人会活動補助金 （避難所運営ゲーム・管外研修・講演会・各種ボランティア ほか）			
主な財源				
成果・課題	○社会教育関係職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。 ○女性教育活動を通じて得た知識・経験等を活かし、地域の活性化・まちづくりにつなげる必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01中央公民館管理運営事業															
細事業名	01 中央公民館管理運営事業			決算書 P.346															
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																	
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																	
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額															
39,884千円	39,891千円	7千円	99.9%	39,891千円															
目的	地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区(自治)公民館活動を支援し、地区の活性化を推進する。																		
主要な事務・事業の概要	地区公民館活動交付金、地区公民館活動の支援、運営経費の一部を支出した。																		
	○報償費	65千円																	
	<ul style="list-style-type: none"> 公民館職員研修会講師謝金(平成28年6月30日実施 第1回分)等 講演「PDCAサイクルを活用した事業『チャオカード作戦』」 講師：福井市社北公民館 主事 田中 典子氏 参加者：92人 																		
	○役務費	2,052千円																	
<ul style="list-style-type: none"> 公民館(傷害)保険料 地区公民館、分館 53館分 																			
○負担金、補助金及び交付金	37,767千円																		
<ul style="list-style-type: none"> 地区公民館活動交付金 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町公民館連絡協議会</td> <td>8,158千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町公民館連絡協議会</td> <td>6,465千円</td> </tr> <tr> <td>網野町公民館連絡協議会</td> <td>8,663千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町公民館連絡協議会</td> <td>4,177千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町公民館連絡協議会</td> <td>3,478千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町公民館連絡協議会</td> <td>6,826千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,767千円</td> </tr> </tbody> </table>				内 訳	交付金額	峰山町公民館連絡協議会	8,158千円	大宮町公民館連絡協議会	6,465千円	網野町公民館連絡協議会	8,663千円	丹後町公民館連絡協議会	4,177千円	弥栄町公民館連絡協議会	3,478千円	久美浜町公民館連絡協議会	6,826千円	計	37,767千円
内 訳	交付金額																		
峰山町公民館連絡協議会	8,158千円																		
大宮町公民館連絡協議会	6,465千円																		
網野町公民館連絡協議会	8,663千円																		
丹後町公民館連絡協議会	4,177千円																		
弥栄町公民館連絡協議会	3,478千円																		
久美浜町公民館連絡協議会	6,826千円																		
計	37,767千円																		
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金	20,000千円																
	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)	7,900千円																
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など地域づくりの拠点としての機能を発揮することに寄与した。 ○各町公民館連絡協議会の充実により、地区公民館同士の情報交流が行われ、それぞれの事業の活性化を図ることができた。 ○中央公民館体制の整備について、引き続き関係機関等との協議を進める必要がある。 																		
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																		

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業		
細事業名	01 峰山地域公民館管理運営事業			決算書 P.348		
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実				
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
13,896千円	14,135千円	239千円	98.3%	8,847千円		
目的	峰山地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。					
主要な事務・事業の概要	○報償費、旅費	56千円	○委託料	8,633千円		
	○需用費	4,766千円	・宿日直業務	2456千円		
	・消耗品費	361千円	・施設清掃	217千円		
	・光熱水費	3,506千円	・エレベーター保守点検	531千円		
・修繕料	769千円	・耐震診断委託料	4,968千円			
・その他	130千円	・その他	461千円			
○役務費	407千円	○使用料及び賃借料	34千円			
・通信運搬費	115千円					
・耐震診断判定料	270千円					
・手数料、保険料	22千円					
●社会教育事業						
	事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数		
	青少年教育	夏休み体験事業	12回	220人		
	成人教育	ハーブガーデン講座	16回	230人		
		エコクラフト講座	4回	34人		
		お菓子講座	4回	22人		
●公民館利用状況						
	大会議室	673回	18,866人	和室Ⅱ	391回	3,249人
	第1会議室	376回	4,236人	料理実習室	118回	2,078人
	練習室	424回	4,139人	第2会議室	428回	3,559人
	講義室	338回	6,291人	視聴覚室	18回	216人
	和室Ⅰ	403回	3,217人	展示室	43回	869人
	計			3,212回	46,720人	
主な財源	使用料	峰山地域公民館使用料	1,065千円			
	諸収入	峰山地域公民館水道使用料負担金	149千円			
	諸収入	社会教育事業等参加料	206千円			
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○青少年、成人教育事業を開催し、地域住民に幅広い学習の機会を提供できた。 ○施設の老朽化による修繕等経費の増大が見込まれる中、適正な施設維持管理が求められる。 ○経費節減に努めつつ、地域住民の新たなニーズに対応した事業展開を図る。 ○施設の利用手続き等について、利用者の利便性の向上が課題となっている。 					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																																							
細事業名	02 大宮地域公民館管理運営事業			決算書 P.348																																																							
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																									
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																									
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																							
614千円	640千円	26千円	95.9%	640千円																																																							
目的	大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																																										
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報償費（講師謝金等） 186千円 ○ 旅費（職員随行旅費等） 2千円 ○ 需用費 195千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 139千円 ・ 燃料費 3千円 ・ 修繕料 53千円 ○ 委託料（バス運転委託料） 38千円 ○ 使用料及び賃借料（印刷機借上料） 193千円 																																																										
	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会教育事業 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">青少年教育</td> <td>小学生七宝焼き教室</td> <td>1回</td> <td>8人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>ハッピーハロウィン</td> <td>1回</td> <td>18人</td> <td>5千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">成人教育</td> <td>リフレッシュヨガ講座（前期）</td> <td>5回</td> <td>61人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>リフレッシュヨガ講座（後期）</td> <td>5回</td> <td>64人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>歌ごえ講座</td> <td>6回</td> <td>96人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>初心者俳句講座</td> <td>4回</td> <td>20人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>ピラティス講座（前期）</td> <td>5回</td> <td>63人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>ピラティス講座（後期）</td> <td>5回</td> <td>80人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>パソコン講座</td> <td>5回</td> <td>40人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>春の花めぐり</td> <td>1回</td> <td>17人</td> <td>25千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">女性教育</td> <td>エコクラフトバッグ講座</td> <td>5回</td> <td>41人</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>パッチワーク講座</td> <td>5回</td> <td>24人</td> <td>25千円</td> </tr> </tbody> </table>				事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	青少年教育	小学生七宝焼き教室	1回	8人	6千円	ハッピーハロウィン	1回	18人	5千円	成人教育	リフレッシュヨガ講座（前期）	5回	61人	18千円	リフレッシュヨガ講座（後期）	5回	64人	18千円	歌ごえ講座	6回	96人	18千円	初心者俳句講座	4回	20人	18千円	ピラティス講座（前期）	5回	63人	18千円	ピラティス講座（後期）	5回	80人	12千円	パソコン講座	5回	40人	18千円	春の花めぐり	1回	17人	25千円	女性教育	エコクラフトバッグ講座	5回	41人	30千円	パッチワーク講座	5回	24人
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																																																							
青少年教育	小学生七宝焼き教室	1回	8人	6千円																																																							
	ハッピーハロウィン	1回	18人	5千円																																																							
成人教育	リフレッシュヨガ講座（前期）	5回	61人	18千円																																																							
	リフレッシュヨガ講座（後期）	5回	64人	18千円																																																							
	歌ごえ講座	6回	96人	18千円																																																							
	初心者俳句講座	4回	20人	18千円																																																							
	ピラティス講座（前期）	5回	63人	18千円																																																							
	ピラティス講座（後期）	5回	80人	12千円																																																							
	パソコン講座	5回	40人	18千円																																																							
	春の花めぐり	1回	17人	25千円																																																							
女性教育	エコクラフトバッグ講座	5回	41人	30千円																																																							
	パッチワーク講座	5回	24人	25千円																																																							
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加費	64千円																																																								
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○定員を超過する講座などは継続して実施し、より多くの地域住民に学習機会を提供する必要がある。 ○地区公民館と連携を密にし住民のニーズの把握に努めるほか、地域課題を解決することを目指す事業等も検討する必要がある。 ○広報や募集の方法を工夫し参加者の増加を図る必要がある。 																																																										
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																																										

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																			
細事業名	03 網野地域公民館管理運営事業			決算書 P.348																			
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																					
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																			
524千円	709千円	185千円	73.9%	709千円																			
目的	網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																						
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報償費（講師謝金等） 24千円 ○ 需用費 317千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 276千円 ・ 燃料費 13千円 ・ 修繕料 28千円 ○ 役務費 31千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 31千円 ○ 委託料 81千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ バス運転委託料 81千円 ○ 使用料及び賃借料 71千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会場借上料 45千円 ・ 有料道路通行料 11千円 ・ テレビ受信料 15千円 																						
	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会教育事業 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>女性教育</td> <td>ビタミン・ハーブ講座</td> <td>6回</td> <td>75人</td> <td>58千円</td> </tr> <tr> <td>成人教育</td> <td>京丹後市歴史探訪講座</td> <td>4回</td> <td>104人</td> <td>47千円</td> </tr> <tr> <td>芸術文化</td> <td>網野町ふれあいコンサート</td> <td>1回</td> <td>600人</td> <td>58千円</td> </tr> </tbody> </table>				事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	女性教育	ビタミン・ハーブ講座	6回	75人	58千円	成人教育	京丹後市歴史探訪講座	4回	104人	47千円	芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	600人
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																			
女性教育	ビタミン・ハーブ講座	6回	75人	58千円																			
成人教育	京丹後市歴史探訪講座	4回	104人	47千円																			
芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	600人	58千円																			
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料	11千円																				
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○女性教育、成人教育、芸術文化振興などの事業を実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開できた。 ○生涯学習を充実させるため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の増加を図る必要がある。 																						
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																						

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																										
細事業名	04 丹後地域公民館管理運営事業			決算書 P.348																																										
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																												
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																												
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																																										
7,149千円	7,298千円	149千円	97.9%	7,298千円																																										
目的	丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																													
主要な事務・事業の概要	○報償費、旅費	57千円	○使用料及び賃借料	56千円																																										
	○需用費	3,630千円	・印刷機借上料	32千円																																										
	・燃料費	348千円	・テレビ受信料等	24千円																																										
	・光熱水費	2,977千円	○委託料	3,152千円																																										
	・その他	305千円	・電気設備保守管理	189千円																																										
	○役務費	254千円	・公民館受付等業務	2,456千円																																										
	・通信運搬費	121千円	・貯留槽清掃委託	63千円																																										
	・手数料	106千円	・設備定期報告業務	281千円																																										
	・火災保険料	27千円	・その他	163千円																																										
	●社会教育事業	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">青少年教育</td> <td>たんごふるさと探検隊</td> <td>4回</td> <td>21人</td> <td>7千円</td> </tr> <tr> <td>トレッキング</td> <td>3回</td> <td>40人</td> <td>71千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成人教育</td> <td>ジオパーク講座</td> <td>3回</td> <td>40人</td> <td>37千円</td> </tr> <tr> <td>パステルアート入門講座</td> <td>3回</td> <td>30人</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td>家庭教育</td> <td>和の作法 親子教室</td> <td>2回</td> <td>13人</td> <td>13千円</td> </tr> </tbody> </table>				事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	青少年教育	たんごふるさと探検隊	4回	21人	7千円	トレッキング	3回	40人	71千円	成人教育	ジオパーク講座	3回	40人	37千円	パステルアート入門講座	3回	30人	20千円	家庭教育	和の作法 親子教室	2回	13人	13千円													
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																																										
青少年教育	たんごふるさと探検隊	4回	21人	7千円																																										
	トレッキング	3回	40人	71千円																																										
成人教育	ジオパーク講座	3回	40人	37千円																																										
	パステルアート入門講座	3回	30人	20千円																																										
家庭教育	和の作法 親子教室	2回	13人	13千円																																										
●公民館利用状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>人数</th> <th></th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td>209回</td> <td>9,082人</td> <td>会議室</td> <td>55回</td> <td>1,451人</td> </tr> <tr> <td>第1研修室</td> <td>302回</td> <td>3,756人</td> <td>和室</td> <td>119回</td> <td>2,266人</td> </tr> <tr> <td>第2研修室</td> <td>76回</td> <td>1,694人</td> <td>茶室</td> <td>32回</td> <td>334人</td> </tr> <tr> <td>第3研修室</td> <td>17回</td> <td>339人</td> <td>調理実習室</td> <td>23回</td> <td>423人</td> </tr> <tr> <td>第4研修室</td> <td>3回</td> <td>49人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td>836回</td> <td>19,394人</td> </tr> </tbody> </table>					回数	人数		回数	人数	大ホール	209回	9,082人	会議室	55回	1,451人	第1研修室	302回	3,756人	和室	119回	2,266人	第2研修室	76回	1,694人	茶室	32回	334人	第3研修室	17回	339人	調理実習室	23回	423人	第4研修室	3回	49人				計				836回	19,394人
	回数	人数		回数	人数																																									
大ホール	209回	9,082人	会議室	55回	1,451人																																									
第1研修室	302回	3,756人	和室	119回	2,266人																																									
第2研修室	76回	1,694人	茶室	32回	334人																																									
第3研修室	17回	339人	調理実習室	23回	423人																																									
第4研修室	3回	49人																																												
計				836回	19,394人																																									
主な財源	使用料	丹後地域公民館使用料	62千円																																											
	諸収入	社会教育事業等参加料	7千円																																											
成果・課題	<p>○地域住民へ幅広い学習機会を提供することにより効果的な社会教育活動を推進することができた。また、地区公民館と連携した事業を行い、相互の交流を深めることができた。</p> <p>○施設の老朽化が進み維持管理経費の増加が予想されるため、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努めていく必要がある。</p> <p>○広報の改善、工夫、充実に努め、参加者の増加を図るとともに、利用者の利便性の向上を図る必要がある。</p>																																													
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																													

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																
細事業名	05 弥栄地域公民館管理運営事業			決算書 P.348																																
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																																
6,482千円	6,679千円	197千円	97.0%	6,309千円																																
目的	弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																			
主要な事務・事業の概要	○報償費	60千円	○委託料	3,302千円																																
	○需用費	2,681千円	・宿日直業務委託料	2,456千円																																
	・燃料費	54千円	・施設清掃委託料	498千円																																
	・光熱水費	2,370千円	・自家用電気工作物保安管理	163千円																																
	・修繕料	98千円	・建設設備定期報告書作成	165千円																																
	・その他	159千円	・その他	20千円																																
	○役務費	108千円	○使用料及び賃借料	331千円																																
	・通信運搬費	73千円	・印刷機借上料	93千円																																
	・手数料	17千円	・テレビ受信料	22千円																																
	・保険料	18千円	・土地借上料	216千円																																
●社会教育事業	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">青少年教育</td> <td>親子パン教室</td> <td>1回</td> <td>10人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>お菓子教室</td> <td>1回</td> <td>8人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成人教育</td> <td>町民歩こう会</td> <td>1回</td> <td>12人</td> <td>11千円</td> </tr> <tr> <td>剪定講座</td> <td>5回</td> <td>35人</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>お菓子職人〜クリスマス〜</td> <td>2回</td> <td>17人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>冬のアレンジメント教室</td> <td>1回</td> <td>13人</td> <td>6千円</td> </tr> </tbody> </table>				事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	青少年教育	親子パン教室	1回	10人	6千円	お菓子教室	1回	8人	6千円	成人教育	町民歩こう会	1回	12人	11千円	剪定講座	5回	35人	30千円	お菓子職人〜クリスマス〜	2回	17人	12千円		冬のアレンジメント教室	1回	13人	6千円
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																																
青少年教育	親子パン教室	1回	10人	6千円																																
	お菓子教室	1回	8人	6千円																																
成人教育	町民歩こう会	1回	12人	11千円																																
	剪定講座	5回	35人	30千円																																
	お菓子職人〜クリスマス〜	2回	17人	12千円																																
	冬のアレンジメント教室	1回	13人	6千円																																
●公民館利用状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>人数</th> <th></th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和室(1階)</td> <td>124回</td> <td>2,731人</td> <td>大会議室</td> <td>246回</td> <td>4,061人</td> </tr> <tr> <td>和室(2階)</td> <td>120回</td> <td>3,044人</td> <td>小会議室</td> <td>302回</td> <td>6,902人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>282回</td> <td>13,648人</td> <td>調理実習室</td> <td>106回</td> <td>2,411人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td></td> <td>1,180回</td> <td>32,797人</td> </tr> </tbody> </table>					回数	人数		回数	人数	和室(1階)	124回	2,731人	大会議室	246回	4,061人	和室(2階)	120回	3,044人	小会議室	302回	6,902人	大ホール	282回	13,648人	調理実習室	106回	2,411人	計				1,180回	32,797人		
	回数	人数		回数	人数																															
和室(1階)	124回	2,731人	大会議室	246回	4,061人																															
和室(2階)	120回	3,044人	小会議室	302回	6,902人																															
大ホール	282回	13,648人	調理実習室	106回	2,411人																															
計				1,180回	32,797人																															
主な財源	使用料	弥栄地域公民館使用料	41千円																																	
	諸収入	社会教育事業等参加料	25千円																																	
成果・課題	<p>○地域の住民へ学習機会の提供することで広い年代層に生涯学習や社会教育活動を推進することができた。また地区の公民館と連携することで住民との交流も行うことができた。</p> <p>○施設の老朽化が進み、今後維持管理経費の増加が予想されるが、地域の拠点施設であるため引き続き適正な維持管理と経費の削減に努める必要がある。</p> <p>○広報を改善、工夫、充実に努め、参加者の増加を図るとともに、利用者の利便性の向上を図る必要がある。</p>																																			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																							
細事業名	06 久美浜地域公民館管理運営事業			決算書 P.348																							
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																									
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																									
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																							
1,441千円	1,719千円	278千円	83.8%	1,719千円																							
目的	久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																										
主要な事業・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報償費 75千円 ○ 需用費 1,118千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 278千円 ・ 燃料費 137千円 ・ 光熱水費 631千円 ・ 修繕料 72千円 ○ 役務費 157千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運搬費 127千円 ・ 手数料 21千円 ・ 保険料 9千円 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 委託料 74千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設警備委託料 61千円 ・ 庭木剪定委託料 10千円 ・ 消防設備等保守点検 3千円 ○ 使用料及び賃借料 17千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷機借上料 2千円 ・ テレビ受信料 14千円 ・ 会場借上料 1千円 																								
	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会教育事業 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭教育</td> <td>親と子のふるさと教室</td> <td>4回</td> <td>118人</td> <td>27千円</td> </tr> <tr> <td>青少年教育</td> <td>夏休みこども陶芸教室</td> <td>1回</td> <td>31人</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成人教育</td> <td>美!姿勢塾</td> <td>4回</td> <td>72人</td> <td>24千円</td> </tr> <tr> <td>かばんづくり講座</td> <td>4回</td> <td>32人</td> <td>35千円</td> </tr> </tbody> </table>				事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	家庭教育	親と子のふるさと教室	4回	118人	27千円	青少年教育	夏休みこども陶芸教室	1回	31人	2千円	成人教育	美!姿勢塾	4回	72人	24千円	かばんづくり講座	4回	32人
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																							
家庭教育	親と子のふるさと教室	4回	118人	27千円																							
青少年教育	夏休みこども陶芸教室	1回	31人	2千円																							
成人教育	美!姿勢塾	4回	72人	24千円																							
	かばんづくり講座	4回	32人	35千円																							
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			13千円																							
成果・課題	<p>○地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開できた。</p> <p>○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の増加を図る必要がある。</p>																										
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																										

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	03地区公民館管理運営事業																							
細事業名	01 地区公民館管理運営事業			決算書 P.350																							
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																									
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																									
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																							
5,647千円	5,952千円	305千円	94.8%	6,318千円																							
目的	地域住民への学習及び交流活動の拠点として地区公民館施設を設置し、生活基盤を支える地区の活性化を目指した活動を支援する。																										
主要な事業・事業の概要	<p>網野地域の地区公民館の施設管理費、経常経費補助金など、管理維持にかかる経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地区公民館施設管理費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区公民館施設管理委託料 (1館分) 480千円 ・ 地区公民館火災保険料等補助金 (7館分) 1,932千円 ・ その他地区公民館管理経費 (10館分) 3,235千円 報償費 (地区公民館管理謝金) 1,056千円 需用費 (消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料) 2,081千円 役務費 (通信運搬費、手数料、保険料) 85千円 委託料 (消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、地区公民館改修工事委託料) 9千円 使用料及び賃借料 (ガス警報器使用料) 4千円 																										
	<ul style="list-style-type: none"> ○利用実績 ・ 網野地区公民館 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大広間</td> <td>146回</td> <td>5,593人</td> </tr> <tr> <td>大会議室</td> <td>186回</td> <td>3,737人</td> </tr> <tr> <td>小会議室</td> <td>162回</td> <td>3,143人</td> </tr> <tr> <td>公民館会議室</td> <td>17回</td> <td>313人</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>147回</td> <td>1,572人</td> </tr> <tr> <td>調理室</td> <td>8回</td> <td>163人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>666回</td> <td>14,521人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	利用回数	利用者数	大広間	146回	5,593人	大会議室	186回	3,737人	小会議室	162回	3,143人	公民館会議室	17回	313人	和室	147回	1,572人	調理室	8回	163人	合計	666回
区分	利用回数	利用者数																									
大広間	146回	5,593人																									
大会議室	186回	3,737人																									
小会議室	162回	3,143人																									
公民館会議室	17回	313人																									
和室	147回	1,572人																									
調理室	8回	163人																									
合計	666回	14,521人																									
主な財源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金			311千円																							
成果・課題	<p>○利用者の利便性を確保するために必要な修繕を行うことにより、施設の機能を維持確保することができた。</p> <p>○網野町域には地区の公民館活動のために、一部占用している集会所がある。この施設管理費について負担割合を設定し、補助金などにより支出している。他地域の地区公民館の状況を踏まえ、廃止に向けた調整を早急に図る必要がある。</p>																										
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																										

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	50公民館一般経費		
細事業名	01 公民館一般経費			決算書	P.350	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実				
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
15,324千円	15,616千円	292千円	98.1%	15,616千円		
目的	地域公民館長の配置に係る経費や公民館職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費。					
主要な事務・事業の概要	地域公民館長の配置、公民館関係の研修並びに事業に必要な事務経費及び公用車の維持管理に要する経費を支出した。					
	○地域公民館長の配置	13,931千円				
	・報酬(166,500円×12か月×6人)	11,988千円				
	・共済費	1,943千円				
○旅費	全国・近畿・府公民館大会参加等	317千円				
○需用費	公民館大会参加経費(資料代)、公民館資料代	611千円				
	公用車燃料、食糧費(来客用お茶)、車検修理代					
○役務費	自動車登録手数料、自動車損害保険料	259千円				
○委託料	バス運転手委託料	23千円				
○使用料及び賃借料	公民館大会参加有料道路通行料・駐車料	106千円				
○負担金、補助及び交付金		35千円				
	京都府公民館連絡協議会分担金					
○公課費	自動車重量税	42千円				
主な財源						
成果・課題	地域公民館の安定的な運営体制と、公民館職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	03図書館費	01図書館管理運営事業		
細事業名	01 図書館管理運営事業			決算書	P.352	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実				
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
48,223千円	48,540千円	317千円	99.3%	48,984千円		
目的	図書館機能を活用し、各種事業を実施するなど図書館サービスを充実するとともに、市民が利用を望む圖書の把握に努め、知的欲求に応える学習環境の充実を図る。					
主要な事務・事業の概要	6館(室)により市内全域にサービスを行い、市民の読書要求に応えることができた。また、他の関係機関と連携し各種事業を実施し、読書活動の推進を図った。					
	○図書館協議会委員報酬・費用弁償(10人)	172千円				
○図書館6館の管理運営費	48,051千円					
	・臨時・非常勤職員賃金(19人)	27,906千円				
	・図書購入費(AV資料含む)	9,000千円				
	・雑誌新聞購入費	1,335千円				
	・図書システム保守料	289千円				
	・図書館専用サイト使用料	1,452千円				
	・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料ほか)	8,069千円				
	○具体的なサービス内容					
	・資料(図書・AV資料・雑誌新聞)の収集・整理・保存・貸出					
	・レファレンスサービス(読書案内、利用者の調査研究等の援助)					
	・図書館相互協力(主に京都府内の図書館との資料の貸借)					
	・市内の保育所、学校等への団体貸出					
	・読み聞かせ、おはなし会、お楽しみ会、科学あそび教室等の行事開催					
	・学校、幼稚園、保育所等との連携による読書推進事業					
	・読み聞かせボランティアの活用・育成					
	・ホームページ・図書館だより・市広報誌等を通じての広報活動					
	・附属施設(あみの図書館集会所・研修室・情報創作室)の管理					
主な財源	寄附金	ふるさと応援寄附金			500千円	
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金			4,900千円	
成果・課題	○市民ニーズを反映した、利用しやすく親しみの持てる図書館に近づけるよう努めるとともに、図書館の利用拡大、読書の推進を図ることができた。 ○小中学校との連携、講座の開催など、図書を利用した多様な学習機会の提供を図った。 ○更なる市民への情報の提供、読書推進を図るため、図書館協議会において今後の市立図書館としての在り方の検討をすすめていく必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	01郷土資料館管理運営事業
細事業名	01 郷土資料館管理運営事業			決算書 P.352
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,769千円	1,940千円	171千円	91.1%	1,771千円
目的	民俗資料の調査保存、公開施設である資料館の維持管理を行い、郷土の文化遺産への住民の関心を高め、歴史を学ぶとともに、今後の民俗資料館等について検討を行う。			
主要な事務・事業の概要	<p>市民及び市外からの来訪者のために、豊富に残る市所蔵や寄贈を受けた民俗資料を適切に保管・公開し、文化財保護の普及啓発を図る郷土資料館の維持管理運営を行った。平成28年度は各季の企画展（昔のくらし展など）を実施し普及啓発を行った。 平成28年度入館者数 713人（平成27年度入館者数 1,035人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人件費（臨時職員2人分の賃金と労災保険料） 1,065千円 ○維持管理経費 704千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 48千円 ・燃料費 15千円 ・光熱水費 151千円 ・修繕料 168千円 ・電話料 72千円 ・保険料 54千円 ・機械警備委託料（長期継続契約） 149千円 ・消防設備点検委託料 11千円 ・コピー機借上料 10千円 ・テレビ受信料 15千円 ・原材料費（体験用キットなど） 11千円 			
	使用料	郷土資料館入館料		
成果・課題	<p>○施設を適正に維持管理し、市内でかつて使用されていた生活道具（民俗資料）を来館者へ公開することで、郷土に残る文化遺産に対する住民の関心を高めることができた。 ○市内小学生の社会科見学で、実物に触れさせるなど様々な工夫を行うことで学習効果の向上につながった。 ○昭和21年建築の旧木津小学校校舎を利用した建物は、木造であり施設の老朽化が進んでいるため、平成29年度に旧郷小学校へ移転予定である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	01郷土資料館管理運営事業
細事業名	01 郷土資料館管理運営事業（繰越）			決算書 P.354
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
2,997千円	2,997千円	0千円	100.0%	2,997千円
目的	旧郷小学校を民俗資料の展示拠点とするための基本計画書を作成した。			
主要な事務・事業の概要	<p>前年度繰り越し事業により、旧郷小学校を民俗資料及び美術資料を含めた展示施設の拠点として活用する基本構想計画をまとめ報告書を作成した。</p> <p>○基本計画作成委託料 2,997千円</p>			
	主な財源			
成果・課題	<p>○旧郷小学校を民俗資料及び美術資料の展示施設の拠点として活用する基本計画を報告書にまとめることができた。 ○作成した基本計画にかかる改修について、事業費、管理運営等、今後、引き続き検討していく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	02古代の里資料館管理運営事業	
細事業名	01 古代の里資料館管理運営事業			決算書	P.354
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
10,567千円	10,990千円	423千円	96.1%	10,454千円	
目的	古代の里資料館の維持管理を行うことで、郷土の文化遺産に関する住民の関心を高め、教育、文化にふれあい、歴史を学ぶことに資する。				
主要な事務・事業の概要	<p>市所蔵考古資料・美術工芸品を適切に保管・公開し、文化財の保護、普及啓発を図るため夏休み子ども陶芸教室、丹後震災90年、縁城寺の文化財等の特別展示を開催するとともに、丹後古代の里資料館の維持管理運営を行った。</p> <p>平成28年度入館者数 3,735人(平成27年度入館者数 3,616人)</p> <p>○人件費</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料館長報酬、共済費、費用弁償 2,418千円 資料館長報酬 166,500円×12か月=1,998千円 臨時職員賃金、共済費 3,203千円 臨時職員3人分の賃金と労災保険料、雇用保険料、社会保険料事業主負担分 <p>○維持管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費 1,297千円 消耗品等 256千円 通信運搬費等役務費 206千円 機械警備委託料 127千円 浄化槽維持管理委託料 307千円 土地借上料(2,915㎡) 305千円 修繕料(雨どい、浄化槽修繕等) 364千円 その他管理経費(清掃用具借上・コピー機リース等) 802千円 <p>○体験用経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 原材料費(勾玉作り材料及び陶芸体験用材料) 70千円 報償費(窯焼謝礼) 35千円 <p>○工事請負費 1,177千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 門扉改修工事、2階トイレ改修工事 				
	主な財源	使用料	古代の里資料館入館料	615千円	
	諸収入	古代の里資料館物品販売代金	26千円		
	諸収入	古代の里資料館陶芸教室実習料	83千円		
	諸収入	古代の里資料館書籍販売代金	211千円		
成果・課題	<p>○京丹後市内の考古歴史資料、特別展企画展を開催し文化財の普及啓発を図った。</p> <p>○小中学校の地域学習の拠点施設として活用することで、市内小中学生に対して市内の歴史に関する知識を深め、関心を高めることができた。今後もより一層、小中学校の地域学習への活用を図っていく必要がある。</p> <p>○開館から20年以上経過しているため、設備の更新が今後の検討課題である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	03資料館等指定管理運営事業	
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書	P.354
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
8,345千円	8,346千円	1千円	99.9%	8,346千円	
目的	琴引浜鳴き砂文化館の適正な管理運営を行い、琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>鳴き砂や環境保全の学習施設として、指定管理制度により、掛津区が管理運営を行っている。教育施設の性格を持つとともに、山陰海岸ジオパークを紹介する展示を行うなど観光施設としても重要な拠点となっている。</p> <p>平成28年度入館者数 9,779人(平成27年度入館者数 12,361人)</p> <p>○委託料 7,100千円</p> <p>指定管理者の管理運営に伴う管理委託料</p> <p>○使用料及び賃借料 1,245千円</p> <p>建物の所有者である財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料及び駐車場用地賃借料</p>				
	主な財源				
成果・課題	<p>○各種の展示事業や、琴引浜のガイドウォークにも取り組み、積極的な管理運営に努めた。各種視察受け入れやジオパーク関連事業・ガイド事業への支援・協力などを行い、京丹後市の代表的な施設としての役割を果たした。</p> <p>○リピーターを含め市内外の利用者獲得へ向け、観光業者との連携や展示内容のリニューアル検討などの取組を進めるとともに、市の施設として適正な運営に努める必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	01峰山いさなご施設管理運営事業																
細事業名	01 峰山いさなご施設管理運営事業			決算書	P.356															
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																
7,327千円	7,636千円	309千円	95.9%	7,636千円																
目的	林業の振興、高齢者の介護予防、生きがいづくりの推進を支援し、スポーツ及びレクリエーションの振興を図ることによって、市民の福祉の向上を図る。																			
主要な事務・事業の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。																			
	<p>○利用者数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業センター</td> <td>208回</td> <td>3,016人</td> </tr> <tr> <td>いさなご工房</td> <td>242回</td> <td>1,353人</td> </tr> <tr> <td>いさなごコート</td> <td>489回</td> <td>8,229人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>939回</td> <td>12,598人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○管理者経費及び臨時職員賃金 4,524千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理者報酬(1人) 1,998千円 共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 303千円 臨時職員賃金(2人) 2,222千円 旅費 1千円 <p>○管理運営経費 2,803千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料) 2,193千円 役務費(通信運搬費、廃消火器処理手数料、浄化槽法定検査手数料、火災保険料) 203千円 委託料(施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等) 357千円 使用料及び賃借料(テレビ受信料、機械器具借上料) 50千円 							回数	人数	林業センター	208回	3,016人	いさなご工房	242回	1,353人	いさなごコート	489回	8,229人	合計	939回
	回数	人数																		
林業センター	208回	3,016人																		
いさなご工房	242回	1,353人																		
いさなごコート	489回	8,229人																		
合計	939回	12,598人																		
主な財源	使用料	峰山林業総合センター使用料	117千円																	
	使用料	いさなご工房使用料	668千円																	
使用料	いさなごコート使用料	294千円																		
使用料	公有財産使用料	94千円																		
諸収入	峰山林業総合センター木工教室等材料代、太陽光発電余剰電力料		323千円																	
成果・課題	○施設管理、木工・陶芸の指導、定期講座の実施並びにいさなごコート(屋根付ゲートボール場)及び会議室の貸し出しなど、施設管理及び施設を活用した各種事業を通して、市民の学習と交流の機会を提供し、充実したスポーツ・文化活動に貢献することができた。 ○効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しについて検討する必要がある。																			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																			

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	02マスターズビレッジ管理運営事業																										
細事業名	01 マスターズビレッジ管理運営事業			決算書	P.356																									
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																												
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																										
15,201千円	15,369千円	168千円	98.9%	15,219千円																										
目的	大宮ふれあい工房(陶芸・染色体験施設)、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。																													
主要な事務・事業の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。																													
	<p>○利用者数</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>展示室</td> <td>利用者数</td> <td>3,876人</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>利用者数</td> <td>1,331人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">陶芸体験</td> <td>入場者数</td> <td>1,251人</td> </tr> <tr> <td>内体験者数</td> <td>(835人)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">染色体験</td> <td>入場者数</td> <td>1,257人</td> </tr> <tr> <td>内体験者数</td> <td>(900人)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>利用者数</td> <td>2,875人</td> </tr> <tr> <td>ふれあいスポーツ広場</td> <td>利用者数</td> <td>7,983人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>18,573人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○施設管理運営委託費 10,665千円</p> <ul style="list-style-type: none"> マスターズビレッジ管理委託料 <p>○施設維持管理経費 4,099千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等) 3,383千円 役務費(通信運搬費、火災保険料等) 119千円 委託料(施設警備委託料、草刈委託料等) 531千円 使用料及び賃借料(テレビ受信料、清掃用具借上料等) 58千円 原材料費 8千円 <p>○体験事業経費 437千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費(体験事業材料代) 						展示室	利用者数	3,876人	会議室	利用者数	1,331人	陶芸体験	入場者数	1,251人	内体験者数	(835人)	染色体験	入場者数	1,257人	内体験者数	(900人)	その他	利用者数	2,875人	ふれあいスポーツ広場	利用者数	7,983人	合計	
展示室	利用者数	3,876人																												
会議室	利用者数	1,331人																												
陶芸体験	入場者数	1,251人																												
	内体験者数	(835人)																												
染色体験	入場者数	1,257人																												
	内体験者数	(900人)																												
その他	利用者数	2,875人																												
ふれあいスポーツ広場	利用者数	7,983人																												
合計		18,573人																												
主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料	1,933千円																											
	使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料	292千円																											
使用料	公有財産使用料	38千円																												
諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入		60千円																											
成果・課題	○陶芸、染色実習室、展示、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、市民の生きがいづくり及び健康増進を図ることができた。 ○効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しについて検討する必要がある。																													
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																													

予 算 科 目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	03たちばな会館管理運営事業
細 事 業 名	01 たちばな会館管理運営事業			決算書 P.358
総 合 計 画	計 画 項 目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決 算 額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,203千円	1,239千円	36千円	97.0%	1,239千円
目 的	地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。			
	○利用実績			
	・会議室等		・図書室	
	区 分	利用回数	利用者数	
会議室	47回	618人	開室日数	245日
料理実習室	22回	318人	利用者数	46人
和室1	73回	562人	貸出冊数	446冊
和室2	73回	560人		
多目的ホール	160回	2,477人		
合 計	375回	4,535人		
○施設維持管理費		1,203千円		
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）		644千円		
・役務費（通信運搬費、火災保険料）		79千円		
・委託料（施設管理委託料）		480千円		
主 な 財 源	諸収入 たちばな会館光熱水費負担金			297千円
成 果 ・ 課 題	○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。 ○公共施設見直し計画に基づき検討している施設の管理方法見直しについては、引き続き地元の意向を聞きながら進める必要がある。			
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／社会教育課			

予 算 科 目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	04網野教育会館管理運営事業
細 事 業 名	01 網野教育会館管理運営事業			決算書 P.358
総 合 計 画	計 画 項 目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決 算 額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
3,173千円	3,255千円	82千円	97.4%	2,055千円
目 的	人権学習や地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。			
	○利用実績			
	・会議室等			
	区 分	利用回数	利用者数	
1階和室	128回	1,354人		
料理実習室	3回	32人		
講義室	15回	157人		
大ホール	210回	1,955人		
全館	34回	2,325人		
合 計	390回	5,823人		
○施設維持管理費		1,717千円		
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）		685千円		
・役務費（通信運搬費、火災保険料）		50千円		
・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料等）		968千円		
・使用料及び賃借料（テレビ受信料）		14千円		
○工事請負費		1,456千円		
・網野教育会館空調改修工事		1,186千円		
・網野教育会館フェンス新設工事		270千円		
主 な 財 源				
成 果 ・ 課 題	○人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な学習及び地域活動を促進することができた。 ○公共施設見直し計画に基づき検討している施設の管理方法の見直しについては、地元の意向を聞き、進める必要がある。			
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	01文化財保護審議会委員設置事業	
細事業名	01 文化財保護審議会委員設置事業			決算書	P.358
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
	263千円	297千円		34千円	88.5%
					(参考)当初予算額 497千円
目的	文化財の指定解除等の諮問機関である文化財保護審議会で、文化財の保全及び活用について調査・審議を行うことで、市の文化財の保全や活用に資する。				
主要な事務・事業の概要	<p>○文化財保護審議会の開催経費 172千円</p> <p>市文化財の指定・管理等に関する事項や文化財関係事業、文化財保護普及啓発等を検討するため審議会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 半日×4回(4千円×37人) 148千円 ・費用弁償 24千円 <p>○両丹文化財保護連絡協議会への参加経費 56千円</p> <p>平成28年度は宮津市歴史の館を会場に開催された。7つの市町の文化財保護審議会委員や関係者を含め約60人が参加し交流を深めた。各地域の近代建築の保存と活用方法を中心に研修が行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 7千円×7人 49千円 ・費用弁償 7千円 <p>○文化財保護審議会委員視察研修費 35千円</p> <p>京丹後市の文化財行政に活かすため、城陽市の史跡芝ヶ原古墳、正道官衙遺跡、発掘調査中の久津川車塚古墳を見学し、京都国立博物館では修理所と「丹後の仏教美術展」の視察を行った。</p> <p>平成28年8月26日 (城陽市・京都国立博物館・公用車使用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費(7人) 20千円 ・その他経費 15千円 (燃料費、バス運転委託料、有料道路通行料等) 				
	主な財源				
成果・課題	<p>○両丹文化財保護連絡協議会へ参加し、各市町間において意見交流を行うことにより研鑽を積むことができた。</p> <p>○委員視察研修では史跡整備先進地の見学を行うとともに、博物館での文化財修理や展示、保存にかかる視察を行い、今後の文化財行政への活用を検討することができた。</p> <p>○新たな文化財指定について審議を行い、登録に向けた現地調査も行った。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	02文化財保護啓発事業	
細事業名	01 文化財保護啓発事業			決算書	P.360
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
	1,076千円	1,284千円		208千円	83.8%
					(参考)当初予算額 906千円
目的	市内に数多く残されている文化財や調査成果などを市民などに公開することで郷土の歴史や文化財について学ぶことのできる機会を提供し、その認識を高める。				
主要な事務・事業の概要	<p>市民及び来訪者のために「京丹後市史」や文化財の調査成果を周知する講座(文化財セミナー・京丹後史博士育成講座)、丹後震災90年に関する企画展示等を開催した。また平遺跡出土遺物の受け取りを行ったほか、丹後・東海地方の文化交流調査事業は、前回報告書作成後に残された課題の解決に向け調査事業を継続して行った。</p> <p>○文化財セミナー 講師(6人)謝金・費用弁償、報償物品 223千円 参加者 第1回(7月19日)50人、第2回(9月4日)50人、 第3回(9月5日)50人、第4回(10月19日)40人、第5回(2月25日)60人</p> <p>○網野郷土資料館まつり 60人 「織りの実演」謝礼(2人) 12千円</p> <p>○丹後古代の里資料館企画展示 ポスター・チラシ作成、事務経費等 224千円 春季企画展示「丹後国を描いた絵図」(4月23日~6月19日)555人 夏季企画展示「絵図にみる京丹後市の景観」(6月25日~10月2日)1,272人 秋季特別展示「縁城寺の文化財」(10月8日~11月13日)711人</p> <p>○丹後震災90年関連事業 153千円 丹後古代の里資料館冬季企画展示「丹後震災90年」(2月4日~4月16日)625人 第45回丹後震災記念展(峰山地域公民館、3月4日~7日)100人 歩いて迎える丹後震災の記憶(3月19日、京都府立峰山高等学校と共催)15人</p> <p>○平遺跡出土遺物受け取り 美術運送による運搬費、職員旅費 340千円</p> <p>○丹後・東海地方の文化交流調査事業 調査事業謝金(調査者4人、謝礼・費用弁償)、事務経費 124千円</p>				
	主な財源	諸収入	京丹後史博士育成講座資料代		
成果・課題	<p>○文化財セミナー等の講座では、『京丹後市史』の内容を市民により深く理解いただく機会を提供できた。また、市ケーブルテレビの特集番組の放映により市民に広く情報提供することができた。</p> <p>○丹後震災90年関連事業では、資料展示とセミナーのほか、京都府立峰山高等学校との共催により、高校生のガイドチームの案内による事業を開催し、多彩な方法で啓発事業が展開できた。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業							
細事業名	01 市指定文化財等補助金			決算書	P.360						
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進									
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進									
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額							
2,500千円	2,500千円	0千円	100.0%	2,500千円							
目的	文化財の修理などの保全事業に対して補助金を交付することにより、貴重な文化財を守り次世代に引き継ぐ。										
主要な事務・事業の概要	<p>○京丹後市指定文化財等補助金 20件 2,500千円 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国、府指定・登録文化財補助金該当 3件 492千円 ・京都府社寺等文化資料保全補助金該当 17件 2,008千円 (京丹後市指定文化財及び未指定文化財のうち補助要件を満たすもの) <p>事業対象は寺院の修理、神社本殿覆屋の修理、郷土芸能の道具の修理・新調、絵画の修理などで、事業費の総額は、53,554千円であった。</p> <p>※参考 平成27年度事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>補助件数</td> <td>16件</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>2,500千円</td> </tr> <tr> <td>事業総額</td> <td>29,476千円</td> </tr> </table>					補助件数	16件	補助金額	2,500千円	事業総額	29,476千円
	補助件数	16件									
補助金額	2,500千円										
事業総額	29,476千円										
主な財源											
成果・課題	市内に数多く残る文化財の保全のために、修理等への補助金を交付することにより、文化財所有者等の負担軽減と貴重な文化財の保全を図ることができた。										
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課										

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業	
細事業名	02 史跡等維持管理事業			決算書	P.360
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
3,319千円	3,449千円	130千円	96.2%	1,571千円	
目的	指定文化財やそれに関連する施設の草刈りや補修等の維持管理を行うことにより、文化財の適切な管理と活用を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>○コウノトリモニタリング事業報償費 63千円 天然記念物のコウノトリが市内で営巣・産卵したため、監視員を置き観察・記録するとともに巣周辺の立ち入り制限などの保護活動を行った。</p> <p>○史跡等草刈委託・文化財施設環境美化委託料 1,114千円 史跡等用地の草刈、清掃により文化財見学の利用供与や、維持管理を行った。 網野銚子山古墳、神明山古墳、函石浜遺跡、赤坂今井墳墓、産土山古墳、竹野神社など16件</p> <p>○指定文化財関連施設管理経費 42千円 郷村断層等の指定文化財施設の維持経費 11千円 火災保険料(旧口大野村役場、郷村断層施設、浜詰遺跡施設) 31千円</p> <p>○京丹後市指定文化財看板等設置事業(土地借上、工事、修繕費) 412千円 市指定文化財等の看板2基(扇谷遺跡、新宮窯跡)を設置、また強風により被災した看板1基の撤去(大谷古墳)を行った他、従前から設置している看板(比沼麻奈為神社案内、月の輪田・清水戸案内、鳴き砂案内)について土地借上料を支出した。</p> <p>○京丹後市指定文化財施設修繕事業(修繕費) 1,688千円 市指定文化財である浜詰遺跡復元住居及び付帯施設の老朽化による修繕と峰山陣屋跡工ノキの災害に伴う倒木処理を行った。</p>				
	主な財源				
成果・課題	<p>○史跡や周辺施設等の環境整備を行うことにより、文化財の保全が図られ、文化財見学の利用促進につながった。</p> <p>○指定文化財の保全を図ったが、案内看板等が未整備のものもあるため、整備を行い、来訪者の利便性向上と文化財の保護啓発を図る必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	04文化財整理事業
細事業名	01 文化財整理事業			決算書 P.360
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
176千円	234千円	58千円	75.2%	234千円

目的	今後、網野郷土資料館の移転に伴い、市が保有する膨大な資料を調査し、台帳化やデジタル化を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>網野郷土資料館の老朽化に伴い、平成29年度に旧郷小学校へ移転する準備のため、収蔵民俗資料等の目録整備と台帳化を行った。</p> <p>収蔵資料整理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員賃金(1人) 92千円 ○需用費(事務用品等) 83千円 ○役務費(ゴミ処理手数料) 1千円 <p>※平成28年度末時点で3,900点を目録化</p>			
	主な財源			
成果・課題	網野郷土資料館収蔵民俗資料等の目録整備と台帳化を進めることができ、平成29年度に旧郷小学校へ移転する準備を行うことができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	05遺跡整備事業
細事業名	01 遺跡整備事業			決算書 P.360
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
17,854千円	18,134千円	280千円	98.4%	19,929千円

目的	丹後の特色と歴史を物語る重要な文化財の環境整備を推進し、教育・観光・地域づくりの資源などへ有効に活用する。			
主要な事務・事業の概要	<p>国史跡網野銚子山古墳について、平成23年に策定された「網野銚子山古墳整備基本計画」に基づき史跡の保存を図るべく、史跡整備検討委員会を設置し2回開催した。その指導を受け史跡指定地内の一部を発掘調査し、併せて小銚子古墳の精密測量を実施した。また史跡指定地内と周辺の土地確定などの対応を行った。今年度は駐車場用地(5筆)を取得した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○網野銚子山古墳整備事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 史跡整備に関する専門委員の会議報酬 64千円 ・共済費 発掘調査補助員に関する労災保険料 3千円 ・賃金 発掘調査補助員賃金 989千円 ・旅費 整備に関する専門委員及び関係者協議旅費 151千円 ・需用費 調査関連の消耗品、発電機ガソリン代ほか 115千円 発掘調査記録写真現像費 11千円 ・役務費 簡易トイレし尿汲取料 2千円 ・委託料 草刈委託料 713千円 小銚子古墳地形詳細測量委託料 5,187千円 発掘調査作業員人材派遣委託料 2,385千円 ・使用料及び賃借料 関係者協議に関する有料道路通行料 23千円 発掘調査に係る重機、簡易トイレ等借上料 555千円 ・公有財産購入費 駐車場用地取得に係る土地購入費 2,327㎡ 7,656千円 			
	主な財源	国補府負	国宝重要文化財保存整備費補助金(1/2) 遺跡整備事業債(合併特例債)	4,600千円
成果・課題	○史跡の環境整備を行ったことで後世の削平(墳丘部の人工的な土地改変、掘削)、崩落等で影響を受けている墳丘裾部を復元設計するためのデータを蓄積することができた。 ○整備を行うにあたり、古墳全体の詳細な現況の把握が課題であったが、今回の測量で詳細な現況地形データを得ることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	06遺跡発掘調査等事業	
細事業名	01 遺跡発掘調査等事業			決算書	P.362
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
2,170千円	2,222千円	52千円	97.6%	4,426千円	
目的	発掘調査等により、市内の遺跡を効果的に保護するための資料を得るとともに、開発等により現地保存の困難な遺跡の記録保存を図り文化財の保護・活用につなげる。				
主要な事務・事業の概要	<p>民間開発に伴う緊急調査及び府宮ほ場整備事業計画に伴い、左坂南古墳群、大宮売神社遺跡、女布遺跡及び井谷遺跡の試掘調査を実施するとともに、年度末にそれぞれ調査報告書を発行した。</p> <p>併せて、大宮地域の一部で詳細遺跡分布調査を行い、遺跡台帳の整理を行った。</p> <p>○左坂南古墳群試掘調査 649千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査期間 平成28年6月1日～6月30日 ・調査成果 地区内で新規古墳1基を含む古墳2基及び土器の散布を確認。 (経費内訳) 賃金 補助員賃金150千円 委託料 作業員派遣委託料381千円 需用費 報告書印刷費等95千円 使用料及び賃借料 トル借上22千円他 <p>○大宮売神社遺跡試掘調査 119千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査期間 平成28年9月26日 (経費内訳) 使用料及び賃借料 ・調査成果 顕著な遺構はみられなかった。 重機等借上119千円 <p>○女布遺跡試掘調査 385千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査期間 平成28年10月26日～11月2日 ・調査成果 2か所で建物跡の可能性のある柱穴群等を確認。 (経費内訳) 需用費 報告書印刷費等94千円 委託料 派遣委託等105千円 使用料及び賃借料 重機等借上184千円 役務費 し尿汲取料2千円 <p>○井谷遺跡試掘調査 92千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査期間 平成28年11月21日 (経費内訳) 使用料及び賃借料 ・調査成果 顕著な遺構は見られなかった。 重機等借上92千円 <p>○遺跡分布調査等 925千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査期間 平成28年12月12日～平成29年3月31日 (経費内訳) ・調査成果 4か所の遺跡を新規確認。加えて開発 賃金 補助員賃金 704千円 予定の古墳1か所の詳細測量実施。 使用料及び賃借料 123千円他 				
主な財源	国補	国宝重要文化財等保存整備費補助金(1/2)	1,000千円		
	府補	埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金(1/4)	500千円		
成果・課題	<p>○民間の宅地開発に伴う緊急立会いを行い、開発などに迅速な対応を行った。</p> <p>○開発が計画されている地区において試掘調査を実施したことにより、開発時の埋蔵文化財の調整を行うための基礎資料を整理することができた。</p> <p>○将来の開発に備えて円滑な調整と文化財の保護・活用を図るため、市内遺跡の分布調査・範囲確認調査を随時進めていく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	07市史編さん事業	
細事業名	01 市史編さん事業(繰越)			決算書	P.362
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
2,773千円	3,240千円	467千円	85.5%	3,240千円	
目的	京丹後市史を刊行し、京丹後市の歴史や自然環境の特徴を多くの市民に知らせる。				
主要な事務・事業の概要	<p>前年度繰越事業により、京丹後市史資料編『京丹後市のまちなみ・建築』を発刊した。これにより、当初計画の本文編2冊、資料編12冊、合計14冊の市史発刊が完了した。</p> <p>○京丹後市史資料編『京丹後市のまちなみ・建築』印刷 2,773千円 12冊目の資料編として作成。600部印刷。</p>				
主な財源					
成果・課題	<p>○京丹後市史資料編『京丹後市のまちなみ・建築』を発刊したことにより、当初予定していた全ての市史発刊が終了し事業を完了した。</p> <p>○これまでの市史編さん事業により明らかになったことを市民へどのように普及啓発するか、文化財保護行政の今後の指針にどう役立てていくかが課題である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	50文化財保護一般経費
細事業名	01 文化財保護一般経費			決算書 P.362
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
651千円	687千円	36千円	94.7%	552千円
目的	文化財保管施設の維持管理及び各種文化財保護関係団体の活動を推進し、文化財の保護と活用を図る。			
主要な 事務・ 事業の 概要	○文化財関係加盟団体経費		70千円	
	京丹後市が加盟する文化財関係団体負担金等			
	・全国史跡整備市町村協議会	40千円		
	・全史協近畿地区協議会	10千円		
・全国鳴き砂ネットワーク	20千円			
○文化財収蔵施設維持管理費		435千円		
資料館以外で所管している文化財収蔵施設に係る維持管理費				
(成路分校、十楽倉庫、旧三重保育所、丹後震災記念館)				
・光熱水費	34千円			
・電話料・火災保険料	131千円			
・機械警備委託料・草刈委託料	77千円			
・修繕料(軽トラ・火災通報機)	193千円			
○一般事務経費		146千円		
・消耗品費	25千円			
・燃料費	4千円			
・旅費(鳴き砂ネットワーク事務局会議参加ほか)	117千円			
主な財源				
成果・課題	文化財保護事務及び所管施設の維持管理を適切に実施し、文化財の保護と活用を図ることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	01スポーツ推進委員活動事業
細事業名	01 スポーツ推進委員活動事業			決算書 P.364
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
3,503千円	3,591千円	88千円	97.5%	4,195千円
目的	市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。			
主要な 事務・ 事業の 概要	スポーツ推進委員49人を委嘱し、地域スポーツの振興のためニュースポーツ教室などを開催するとともに、その実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行うため各種研究大会へ参加し資質向上に努めた。			
	○報酬	2,396千円		
	・スポーツ推進委員報酬(市職員1人を除く48人分)			
	○旅費	765千円		
・スポーツ推進委員活動費用弁償	739千円			
・職員旅費	26千円			
○需用費	73千円			
・消耗品費	58千円			
・燃料費	15千円			
○役務費	90千円			
・スポーツ安全保険料	90千円			
○委託料	57千円			
・バス運転委託料	57千円			
○使用料及び賃借料	15千円			
・有料道路通行料	15千円			
○負担金、補助及び交付金	107千円			
・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金	44千円			
・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金	28千円			
・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金	35千円			
主な財源				
成果・課題	○ノルディック・ウォーキングを重点推進種目として普及に取り組んだ結果、幅広い年代の方へスポーツへの参加機会を提供することができた。 ○市民のスポーツの習慣化を進めるために、より多くの方に参加してもらえるよう地区公民館等への働きかけや開催方法などの工夫が必要である。 ○スポーツ推進委員の資質と意識の向上を図るとともに、スポーツ推進委員確保のための対策を検討する必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	03社会体育団体育成事業			
細事業名	01 社会体育団体育成事業			決算書	P.364		
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実					
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額			
20,169千円	20,169千円	0千円	100.0%	20,399千円			
目的	スポーツ団体及び青少年スポーツ教室を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに青少年の健全育成と体力の向上を図る。						
主要な事務・事業の概要	市の体育振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に対し支援を行うとともに、京丹後市スポーツ少年団及びスポーツクラブに対して、青少年スポーツ教室育成の観点から支援を行った。						
	○京丹後市体育協会補助金	15,727千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・年10回の常任理事会開催 ・市体協での体育事業開催 ・年3回の広報誌発行 ・各町支部での各種スポーツ大会等の開催 						
	<ul style="list-style-type: none"> 峰山町(みねやま駅伝大会 11/5 ほか) 大宮町(大宮町一周駅伝競走大会 11/27 ほか) 網野町(網野町ソフトバレーボール大会 10/30 ほか) 丹後町(町内盆野球大会 8/13~8/14 ほか) 弥栄町(弥栄招待サッカー大会 7/3 ほか) 久美浜町(町内軟式野球大会 6/26 ほか) 						
	○京丹後市スポーツ少年団活動補助金	4,042千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・69団体、1,632人 						
	○子どもスポーツ障害対策予防事業補助金	300千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ障害予防事業(肘肩検診事業 350人受診) 						
	○総合型地域スポーツクラブ活動補助金	100千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ教室、大会の実施、異世代間の交流イベントの実施 						
主な財源							
成果・課題	<p>○スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。</p> <p>○今後は、指導者の育成・確保や青少年のスポーツ活動への参加促進への支援を通じて、組織の自立促進を図っていく必要がある。</p>						
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課						

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費			
細事業名	01 保健体育総務一般経費			決算書	P.364		
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実					
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額			
2,148千円	2,420千円	272千円	88.7%	304千円			
目的	社会体育に関する事務経費のほか、市民の意見を反映したスポーツの推進を図るため、スポーツ基本法に基づいて設置したスポーツ推進審議会の運営経費。						
主要な事務・事業の概要	京丹後市スポーツ推進計画策定に向けて、市民アンケート調査を実施すると共に、スポーツ推進審議会を開催しスポーツ推進に関する各施策について、進捗状況を管理した。						
	○報酬	100千円					
	スポーツ推進審議会						
	(委員12人、審議会3回開催)						
	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回京丹後市スポーツ推進審議会(5月30日開催) ①京丹後市スポーツ推進計画の見直しについて ・第2回京丹後市スポーツ推進審議会(9月28日開催) ①京丹後市スポーツ推進計画策定に係るアンケート調査票について ・第3回京丹後市スポーツ推進審議会(3月24日開催) ①京丹後市スポーツ推進計画策定に係るアンケート調査の報告について ②峰山途中ヶ丘公園陸上競技場利用促進調査の報告について 						
	○報償費(峰山途中ヶ丘公園陸上競技場利用促進アドバイザー謝金)	100千円					
	○旅費(費用弁償、普通旅費)	35千円					
	○需用費	191千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費、燃料費、印刷製本費 						
	○役務費	719千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 						
	○委託料	982千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査業務委託料 ・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場利用促進調査委託料 						
	○使用料及び賃借料	21千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 						
主な財源							
成果・課題	<p>○スポーツ推進審議会を開催し、スポーツの推進に関する重要事項についての意見をいただくことにより、市民の意向を反映した施策を推進することができた。</p> <p>○新たな京丹後市スポーツ推進計画策定のため、市民アンケートを実施することで、スポーツの実態等を把握することができた。</p> <p>○京丹後市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ環境の整備に向けた取組を進める必要がある。</p>						
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課						

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	01地域スポーツ推進事業
細事業名	01 地域スポーツ推進事業			決算書 P.366
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
8,764千円	8,991千円	227千円	97.4%	9,207千円
目的	気軽に親しめるスポーツ大会等を実施するなどスポーツを通じた市民交流の機会を提供することで、全ての市民の健康の増進や活力ある生活の確保を目指す。			
主要な事務・事業の概要	市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費 54千円 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ大会等審判員謝金 18千円 ・各種スポーツ大会入賞記念品 36千円 ○旅費 3千円 <ul style="list-style-type: none"> ・職員旅費 3千円 ○需用費(消耗品費、燃料費、食糧費) 277千円 ○委託料 2,663千円 <ul style="list-style-type: none"> ・府民総合体育大会バス運転委託料(2月12日) 15千円 ・カヌースプリント春季・秋季大会運営委託料(5月14日、10月29日※雨天中止)108人参加 1,026千円 ・市長杯中学生野球大会開催委託料(5月28・29日)市内5校参加 133千円 ・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料(11月3日)210人参加 17千円 ・久美浜湾一周駅伝競争大会運営委託料(11月23日)624人参加 1,472千円 ○使用料及び賃借料 4千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 4千円 ○備品購入費 129千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ノルディック・ウォーキング用ポール 34セット 129千円 ○負担金、補助金及び交付金 5,634千円 <ul style="list-style-type: none"> ・府民総合体育大会(9月4日)16競技参加 1,284千円 ・市民総合体育大会(9月4日)2,042人参加 3,300千円 ・あみの八丁浜ロードレース大会(10月16日)612人参加 1,050千円 			
主な財源				
成果・課題	○市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることによって、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の拡充、地域力の活性化に寄与した。			
	○各種委託事業及び補助事業の在り方について見直す必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	01体育施設管理運営事業																												
細事業名	01 体育施設管理運営事業			決算書 P.366																												
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																														
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																												
49,147千円	49,961千円	814千円	98.3%	52,621千円																												
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。																															
主要な事務・事業の概要	スポーツ振興を図るために社会体育施設の維持管理を行った。																															
	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料) 29,249千円 ○役務費(通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等) 1,070千円 ○委託料(運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等) 17,065千円 ○使用料及び賃借料(土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料等) 662千円 ○工事請負費(湊グラウンド防球ネット撤去工事) 596千円 ○原材料費(グラウンド用土) 140千円 ○備品購入費(久美浜中央運動公園芝刈り機等) 194千円 ○補障補填及び賠償金(損害賠償金) 171千円 																															
	【平成28年度利用件数】																															
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">体育室・体育館</td> <td>大宮社会体育館</td> <td>1,052件</td> </tr> <tr> <td>弥栄社会体育館</td> <td>829件</td> </tr> <tr> <td>網野体育センター体育室</td> <td>385件</td> </tr> <tr> <td>丹後社会体育館</td> <td>466件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">グラウンド</td> <td>網野グラウンド</td> <td>1,061件</td> </tr> <tr> <td>大宮自然運動公園グラウンド</td> <td>406件</td> </tr> <tr> <td>豊栄山村広場</td> <td>392件</td> </tr> <tr> <td>弥栄総合運動公園グラウンド</td> <td>272件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ゲートボール場</td> <td>久美浜総合運動公園ゲートボール場</td> <td>163件</td> </tr> <tr> <td>弥栄総合運動公園ゲートボール場</td> <td>546件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">テニスコート</td> <td>久美浜中央運動公園ゲートボール場</td> <td>455件</td> </tr> <tr> <td>久美浜中央運動公園テニスコート</td> <td>467件</td> </tr> </table>	体育室・体育館	大宮社会体育館	1,052件	弥栄社会体育館	829件	網野体育センター体育室	385件	丹後社会体育館	466件	グラウンド	網野グラウンド	1,061件	大宮自然運動公園グラウンド	406件	豊栄山村広場	392件	弥栄総合運動公園グラウンド	272件	ゲートボール場	久美浜総合運動公園ゲートボール場	163件	弥栄総合運動公園ゲートボール場	546件	テニスコート	久美浜中央運動公園ゲートボール場	455件	久美浜中央運動公園テニスコート	467件			
体育室・体育館	大宮社会体育館		1,052件																													
	弥栄社会体育館		829件																													
	網野体育センター体育室		385件																													
	丹後社会体育館	466件																														
グラウンド	網野グラウンド	1,061件																														
	大宮自然運動公園グラウンド	406件																														
	豊栄山村広場	392件																														
	弥栄総合運動公園グラウンド	272件																														
ゲートボール場	久美浜総合運動公園ゲートボール場	163件																														
	弥栄総合運動公園ゲートボール場	546件																														
テニスコート	久美浜中央運動公園ゲートボール場	455件																														
	久美浜中央運動公園テニスコート	467件																														
主な財源	<ul style="list-style-type: none"> 使用料 紅葉ヶ丘運動場夜間照明使用料、公有財産使用料 ほか 3,161千円 使用料 自動販売機売上料 42千円 諸収入 旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金 345千円 諸収入 旧湊小学校光熱水費利用負担金 6千円 																															
成果・課題	○施設の適切な維持管理を行うことで、市民へのスポーツ活動の普及・発展に寄与した。																															
	○今後もスポーツ活動の拠点として、効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、管理形態の見直しについて検討していく必要がある。																															
	○施設の利用手続き等について、利用者の利便性の向上が課題となっている。																															
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																															

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	02社会体育用学校開放施設管理運営事業				
細事業名	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業			決算書 P.368				
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実						
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額				
1,408千円	1,452千円	44千円	96.9%	1,769千円				
目的	地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。							
主要な事務・事業の概要	地域のスポーツ振興を図るための学校体育施設の維持管理を行った。							
	○需用費	1,328千円						
	・消耗品費	体育館ワックス、水銀灯・レフランプ等 778千円						
	・修繕料	515千円						
		網野北小学校バックネット修繕						
		久美浜中学校夜間照明修理						
		大宮南小学校体育館水銀灯取替 等						
	・印刷製本費	学校体育施設使用申請書 35千円						
		久美浜小学校体育館鍵ボックス交換 等						
	○役務費	支障物撤去手数料 58千円						
	○原材料費	洗い砂 22千円						
	※ 平成28年度使用利用件数 (単位:件)							
		峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計
小学校	体育館等	2,506	732	2,114	464	305	824	6,945
	グラウンド	1,252	212	540	193	229	158	2,584
中学校	体育館等	488	470	238	302	468	242	2,208
	グラウンド	20	337	106	145	268	157	1,033
主な財源	使用料	小学校施設使用料 1,255千円						
	使用料	中学校施設使用料 739千円						
成果・課題	○社会体育施設として、開放されている学校施設について、計画的な維持管理に努め、地域住民の交流の場を提供することにより、地域スポーツの振興と競技力の向上を図った。 ○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設として運営に努めていく必要がある。 ○施設の利用手続き等について、利用者の利便性の向上が課題となっている。							
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課							

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食センター管理運営事業
細事業名	01 網野給食センター管理運営事業			決算書 P.370
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
66,714千円	67,178千円	464千円	99.3%	70,357千円
目的	心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校(網野北・網野南・島津・橋)、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供する。			
主要な事務・事業の概要	○臨時職員 13,057千円			
	給食調理員(13人)、事務補助員(1人)			
	・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料)			962千円
	・賞金			12,095千円
	○給食調理及び配送関連経費等 10,654千円			
	・需用費	消耗品費 厨房用消耗品費ほか 1,717千円		
		燃料費 ガス代、ボイラー用灯油代、配送車燃料代 2,699千円		
		光熱水費 電気代、水道料 5,342千円		
	・役務費	通信運搬費 電話代 83千円		
		検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 191千円		
	・委託料	配送車運転委託料(3台のうち1台) 622千円		
	○施設及び機器類関連経費等 43,003千円			
	・需用費	車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 633千円		
		施設設備修繕料 水道管、蒸気配管、シャッターほか 3,749千円		
	・役務費	浄化槽地下タンク検査手数料、自動車損害保険料ほか 540千円		
	・委託料	浄化槽維持管理委託料、電気設備保守点検業務委託料 1,464千円		
		給食施設消毒委託料、消防用設備保守点検委託料ほか 227千円		
		貯湯槽改修工事設計監理委託料 400千円		
	・工事請負費	貯湯槽改修工事 5,908千円		
	・備品購入費	炊飯機1台、ほぐし機1台、米サイロ1台ほか 15,552千円		
		洗浄機1台、配送コンテナ2台、ワゴン11台ほか 9,698千円		
		給食用食器(飯食缶、飯椀、トレイ、ボウル) 4,393千円		
		防水型デジタル秤、調理用具ほか 339千円		
	・その他	自動車重量税、テレビ受信料、旅費、講習会受講費 100千円		
主な財源	諸収入	市有自動車損害共済金 358千円		
	市債	学校給食センター整備事業債(合併特例債) 28,100千円		
成果・課題	○網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。 ○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予 算 科 目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業
細 事 業 名	01 小学校給食管理運営事業			決算書 P.372
綜 合 計 画	計 画 項 目	26 未来を拓く学校教育の充実		
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実		
決 算 額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
134,849千円	135,201千円	352千円	99.7%	137,184千円
目 的	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	<p>小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 6人(大宮第一小) 5,812千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 共済費(社会保険料・労災保険料) 360千円 ・ 賃金 5,452千円 ○需用費 13,615千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費・修繕料 2,150千円 ・ 燃料費 11,465千円 ○役務費 415千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手数料(給食調理備品移設手数料・包丁研磨手数料) ○委託料 113,053千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食調理業務委託料(14校) <ul style="list-style-type: none"> 峰山小・いさなご小・新山小・丹波小・長岡小 大宮南小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・弥栄小 久美浜小・高龍小・かぶと山小 ○備品購入費 1,910千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食調理機器等 <ul style="list-style-type: none"> 三槽シンク(峰山小・吉野小) ガス回転釜(峰山小・弥栄小) ガス立体炊飯機(弥栄小) ほか ○負担金 44千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学校栄養士協議会負担金 24千円 ・ 京都府学校給食研究会負担金 10千円 ・ 京都府学校栄養士協議会負担金 10千円 			
主 な 財 源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料	4,356千円	
成 果 ・ 課 題	<p>○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。</p> <p>○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>			
事 業 所 管 課	教育委員会事務局/学校教育課			

予 算 科 目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業
細 事 業 名	01 中学校給食管理運営事業			決算書 P.372
綜 合 計 画	計 画 項 目	26 未来を拓く学校教育の充実		
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実		
決 算 額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
41,345千円	41,626千円	281千円	99.3%	42,664千円
目 的	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 11人 12,628千円 <ul style="list-style-type: none"> (峰山中5人、大宮中3人、久美浜中3人) ・ 共済費(社会保険料・労災保険料・雇用保険料) 1,453千円 ・ 賃金 11,175千円 ○需用費 7,474千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費・修繕料 1,860千円 ・ 燃料費 5,614千円 ○役務費 8千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手数料(包丁研磨手数料) ○委託料 19,789千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食調理業務委託料(2校) 丹後中・弥栄中 ○備品購入費 1,409千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食調理機器等 <ul style="list-style-type: none"> ガス立体炊飯機(弥栄中) 食器消毒保管庫(弥栄中・丹後中) 給食用トレイ(丹後中) ○負担金 37千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学校栄養士協議会負担金 24千円 ・ 京都府学校給食研究会負担金 3千円 ・ 京都府学校栄養士協議会負担金 10千円 			
主 な 財 源	諸収入	中学校給食調理機器類貸付料	900千円	
成 果 ・ 課 題	<p>○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。</p> <p>○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>			
事 業 所 管 課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費
細事業名	01 学校給食一般経費			決算書 P.374
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
	(旧計画項目)	29 未来を拓く学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,267千円	1,341千円	74千円	94.4%	2,463千円

目的 学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。

主要な事務・事業の概要	○衛生管理の徹底	1,199千円
	学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。	
	・消耗品費（消毒液・使い捨て手袋、残留塩素測定試薬ほか）	848千円
	・給食調理員等検便検査手数料	346千円
	・給食用食材検査手数料	5千円
○献立研究会運営	53千円	
衛生管理面・栄養面についての研究活動を行った。		
	・普通旅費	
京都府学校給食衛生管理推進研修会参加 5人		
○負担金	15千円	
・京都府栄養士会負担金		

主な財源

成果・課題 ○学校給食全般における衛生管理と栄養面での充実につながった。
○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査の充実を図り、より安心・安全な学校給食を実施していく必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／学校教育課

予算科目	11災害復旧費	01農林水産業施設災害復旧費	01農地・農業用施設災害復旧費	01現年発生農地・農業用施設災害復旧事業
細事業名	01 現年発生農地・農業用施設災害復旧事業			決算書 P.374
総合計画	計画項目	2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		
	(旧計画項目)	2 地域特性を活かした農林業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
7,282千円	19,308千円	12,026千円	37.7%	0千円

目的 災害復旧事業を実施し、豪雨災害により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。

主要な事務・事業の概要	豪雨災害により被災した農地や農業施設について、従前の機能を回復させて農業経営の安定と公益的機能の確保を図るため、災害復旧事業を実施する地域等に対して補助金を交付し、農業の再生産活動と農地の多面的機能を確保した。		
	○職員手当等	71千円	
	○旅費	2千円	
	○委託費（測量設計業務）	1,188千円	
	○使用料及び賃借料（有料道路通行料）	8千円	
	○負担金、補助及び交付金	6,013千円	
	・小規模災害復旧事業支援補助金 31か所		
	地域	箇所数	補助金(千円)
	峰山町	6	1,346
	大宮町	5	489
	丹後町	4	784
	弥栄町	3	426
	久美浜町	13	2,968
	合計	31	6,013
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	7,723千円
		実質的な予算執行率	94.3%
	■平成29年度への明許繰越事業（事業完了予定 平成30年3月末） 11,585千円		
	掛津農地・水路災害復旧工事	平成29年4月完成	6,068千円
	郷水路災害復旧工事	平成29年4月完成	4,717千円
	小規模災害復旧事業支援補助金	平成29年12月完成予定	800千円

主な財源

成果・課題 災害により被災した農地や農業用施設の機能回復を図ることができ、農家の経営安定につながった。

事業所管課 農林水産部／農林整備課

予算科目	11災害復旧費	01農林水産業施設災害復旧費	02林業用施設災害復旧費	01現年発生林業用施設災害復旧事業																				
細事業名	01 現年発生林業用施設災害復旧事業			決算書	P.374																			
総合計画	計画項目	2 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																						
	(旧計画項目)	2 地域特性を活かした農林業の振興																						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																				
859千円	860千円	1千円	99.8%	0千円																				
目的	災害により被災した林業用施設の復旧に対して支援を行い、従前の機能を回復させることにより、林業経営の安定を図る。																							
主要な事務・事業の概要	各地区が実施する林業用施設の災害復旧工事に対して補助金を交付した。																							
	○小規模災害復旧事業支援補助金 (3件) 859千円																							
	補助率：補助対象事業費の10/10 (上限：原材料又は機械経費のみの場合300千円、 原材料及び機械経費を含む場合400千円)																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>事業費 (円)</th> <th>補助金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>弥栄町外村区</td> <td>路肩法面復旧</td> <td>339,336</td> <td>331,560</td> </tr> <tr> <td>網野町新庄区</td> <td>路肩法面復旧</td> <td>127,558</td> <td>127,558</td> </tr> <tr> <td>峰山町鱒留区</td> <td>路肩法面復旧</td> <td>499,284</td> <td>400,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>966千円</td> <td>859千円</td> </tr> </tbody> </table>					事業主体	事業内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	弥栄町外村区	路肩法面復旧	339,336	331,560	網野町新庄区	路肩法面復旧	127,558	127,558	峰山町鱒留区	路肩法面復旧	499,284	400,000	合計		966千円
事業主体	事業内容	事業費 (円)	補助金額 (円)																					
弥栄町外村区	路肩法面復旧	339,336	331,560																					
網野町新庄区	路肩法面復旧	127,558	127,558																					
峰山町鱒留区	路肩法面復旧	499,284	400,000																					
合計		966千円	859千円																					
主な財源																								
成果・課題	災害により被災した林業用施設の復旧工事を支援することにより、民有林等の森林整備の実施に寄与するとともに、通行車両等の安全が確保できた。																							
事業所管課	農林水産部/農林整備課																							

予算科目	11災害復旧費	02公共土木施設災害復旧費	01公共土木施設災害復旧費	02過年発生公共土木施設災害復旧事業	
細事業名	01 過年発生公共土木施設災害復旧事業 (繰越)			決算書	P.374
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実			
	(旧計画項目)	12 地域ぐるみによる消防・防災体制の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
71,545千円	98,932千円	27,387千円	72.3%	98,932千円	
目的	被災した公共土木施設 (道路) を早期に復旧することにより、道路の安全な通行の確保及び機能回復を図る。				
主要な事務・事業の概要	○災害復旧工事 (弥栄町等楽寺) 等楽寺味土野線 L=69m 地すべり対策 71,545千円				
主な財源	国債	公共土木施設災害復旧事業費負担金 (66.7%)			47,280千円
	市債	公共土木施設災害復旧事業債			21,200千円
成果・課題	被災した公共土木施設を復旧することにより、道路の安全な通行の確保と道路機能の回復を図った。				
事業所管課	建設部/土木課				

予算科目	12公債費	01公債費	01元金	01借入金償還元金	
細事業名	01 借入金償還元金			決算書	P.376
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
4,024,691千円	4,024,692千円	1千円	99.9%	4,021,839千円	
目的	借り入れた市債の元金償還				
主要な事務・事業の概要	市債償還元金 (単位:千円)				
	区 分	償 還 額			
	公共事業等債	153,741			
	公営住宅建設事業債	25,758			
	災害復旧事業債	43,601			
	(旧)緊急防災・減災事業債	102,170			
	全国防災事業債	0			
	教育・福祉施設等整備事業債	358,209			
	一般単独事業債	1,638,952			
	辺地対策事業債	42,357			
	過疎対策事業債	453,298			
	厚生福祉施設整備事業債	22,136			
	国の予算貸付・政府関係機関貸付債	47,199			
	財源対策債	50,851			
	減収補てん債	11,092			
	臨時財政特例債	2,829			
減税補てん債	47,796				
臨時税収補てん債	28,093				
臨時財政対策債	860,919				
京都府貸付金	122,346				
その他(上水道一般会計出資債ほか)	13,344				
合 計	4,024,691				
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分	24,955千円		
	使用料	市営住宅使用料滞納繰越分	803千円		
	諸収入	地域総合整備資金貸付元金収入	51,682千円		
成果・課題					
事業所管課	財務部/財政課				

予算科目	12公債費	01公債費	01元金	02繰上償還元金	
細事業名	01 繰上償還元金			決算書	P.376
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
2,700千円	2,700千円	0千円	100.0%	0千円	
目的	公債費抑制のため一般単独事業債を繰上償還。				
主要な事務・事業の概要	○総事業費の減額に伴い繰上償還したもの(借入先:京都市市町村職員共済組合)				
	・一般単独事業債(平成27年度 新シルク産業創造拠点施設整備事業)				
	当初借入額	13,100千円	(H28.5.20借入)	借入利率	0.1%
	繰上償還額	2,700千円	繰上償還日	H29.3.17	
主な財源					
成果・課題					
事業所管課	財務部/財政課				

予算科目	12公債費	01公債費	02利子	01借入金償還利子
細事業名	01 借入金償還利子			決算書 P.376
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営		
	(旧計画項目)	33 効率的・効果的な行財政運営		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
373,456千円	373,456千円	0千円	100.0%	400,492千円

目的 借り入れた市債の利子償還

主要な事務・事業の概要

市債償還利子 (単位：千円)	
区 分	償 還 額
公共事業等債	14,321
公営住宅建設事業債	3,935
災害復旧事業債	1,228
(旧)緊急防災・減災事業債	2,793
全国防災事業債	1,235
教育・福祉施設等整備事業債	24,031
一般単独事業債	146,065
辺地対策事業債	920
過疎対策事業債	29,930
厚生福祉施設整備事業債	1,441
国の予算貸付・政府関係機関貸付債	7,995
財源対策債	2,138
減収補てん債	1,408
臨時財政特例債	13
減税補てん債	2,480
臨時税収補てん債	1,034
臨時財政対策債	124,481
京都府貸付金	3,623
その他(上水道一般会計出資債ほか)	4,385
合 計	373,456

主な財源 使用料 市営住宅使用料現年度分 2,294千円

成果・課題

事業所管課 財務部/財政課